

西大寺 奈良時代の女帝、稱徳天皇の発願により創建された官寺。創建当時は、東の大寺と並ぶ西の大寺にふさわしく東西約1200m、南北約800mの寺域に東西両塔など百数十もの堂塔が建ち並んでいたといふ。再三の自然災害で衰退したが、鎌倉時代に再興され、現在は真言律宗の總本山。本堂や本尊・釈迦如来立像など重要文化財も多数。巨大な茶碗を使って毎年春秋などに実施される茶会・大茶盛が有名だ。

喜光寺 奈良時代の養老5(721)年、高僧・行基が創建したと伝える古刹。後に東大寺造営に尽力した行基が、喜光本堂を参考にしたとの伝承から「試みの大仏殿」の異称も。付近の地名に因んで菅原寺と呼ばれていたが、参詣した聖武天皇が、本尊から放たれる光を見て喜び「喜光寺」の寺号を賜ったといふ。室町時代再建の本堂などが重要文化財。境内には多数の蓮の鉢植えがあり6月下旬から8月上旬が見頃。

- 大阪難波駅から大和西大寺駅まで約30分
- 近鉄京都駅から大和西大寺駅まで約45分
- 近鉄名古屋駅から大和西大寺駅まで約2時間10分(大和八木駅まで特急利用、大和八木駅のりかえ)

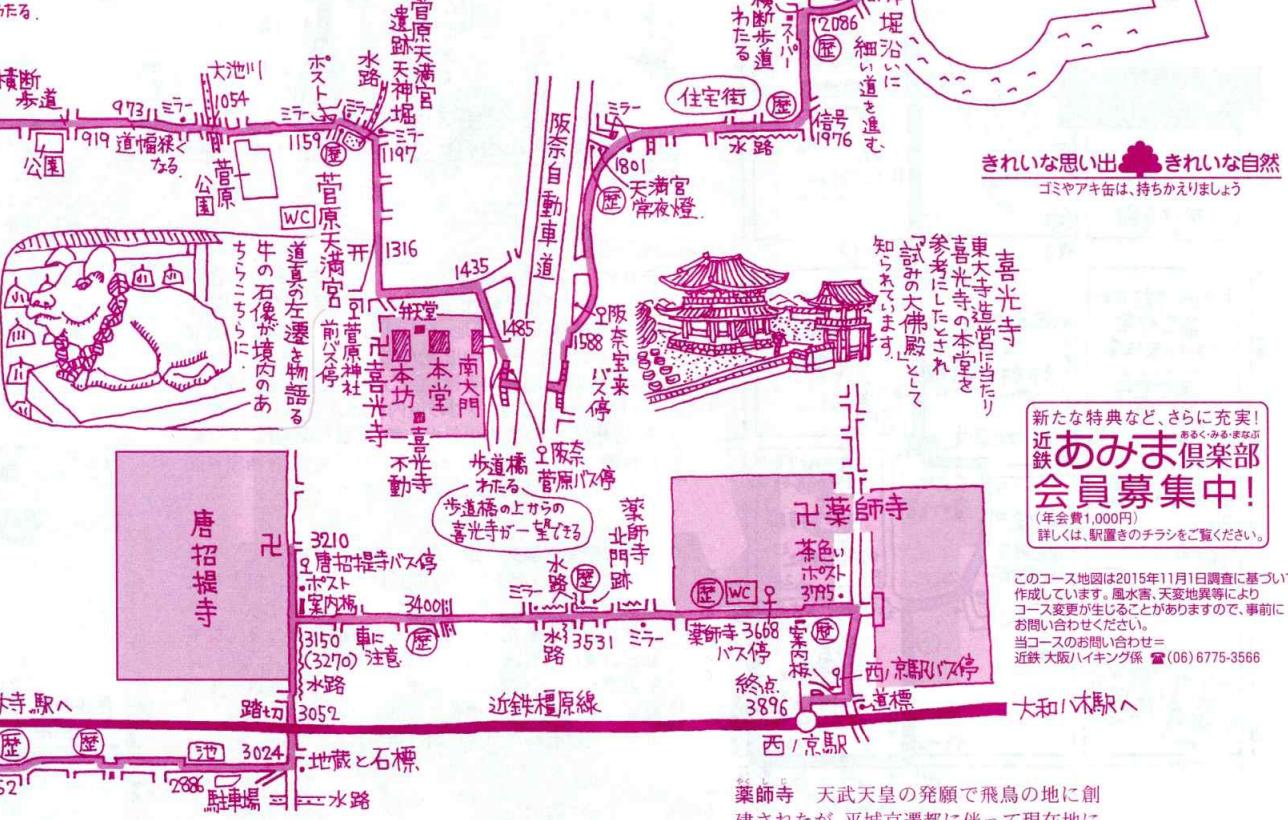
コースのあらまし 近鉄奈良線・京都線・橿原線の乗換駅で、奈良観光の玄関口とも言える大和西大寺駅。駅を出て橿原線の西側、「歴史の道」などを辿って南へ向かい、唐招提寺・薬師寺に至る。コース沿いは新興住宅地などもあるが、古い寺社仏閣や古墳などと調和する、のどかな田園風景も広がる。東大寺などがある奈良の東部に対して、「西の京」と呼ばれる理由が納得できる、歴史を感じさせるコース。全行程、上り下りのない平坦な道が続く。

菅原天満宮 平安時代の文人政治家、右大臣・菅原道真などを祭る神社。道真是、この付近を本拠地とし、垂仁天皇に埴輪の採用を勧めたことで知られる野見宿禰の子孫といふ。全国に菅原神社や天満宮は多いが、この菅原天満宮は菅原家発祥の地にあり、道生誕地も近いことから、太宰府天満宮などとともに別格の存在。境内には130品種200鉢の梅の木があり、早春にはすばらしい香りが漂う。

●地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。

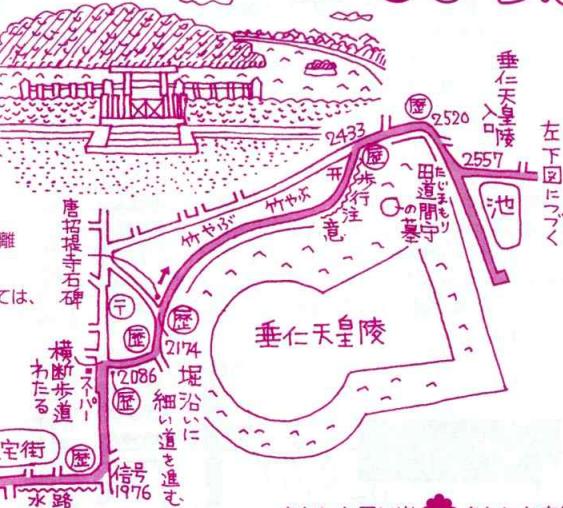
●コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の箇所があります。

■印は奈良歴史の道道標



●約4キロ[大和西大寺駅～西大寺～喜光寺～菅原天満宮～唐招提寺～薬師寺～西ノ京駅]

奈良・西の京寺社巡りコース



きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

新たな特典など、さらに充実!
近鉄
あみま俱楽部
会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

このコース地図は2015年11月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ=近鉄 大阪ハイキング係 (06) 6775-3566

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=宮野耕治
※無断転写禁ずる。

近鉄